

成人学級生を募集

申込みは公民館へ

公民館では、いま今年の成人学級の参加者を募集しています。どうぞお気軽にご参加ください。

高年齢者学級：社会に対応するためのくらしの学習や健康管理、レクリエーション、映画鑑賞などが内容です。

婦人学級：ゆたかなくらしを築くため、家庭生活における問題や社会のありかたなどを、レクリエーションなどもとりいれながら学習します。

家庭教育学級：家庭における子どもへの教育やしつけを考え、親のあり方を学習します。

青年学級：自己の向上と若者の仲間づくりを、各種の学習やレクリエーション活動をおこなって追求します。

青年大学：組織・団体のリーダーとしての必要な知識や技能を学びます。

※くわしい内容は、公民館へお問い合わせください。また申込み先も公民館（二一九六六六）です。なるべく早めにお申込みください。



婦人学級で料理にとりくむお母さんたち

軽作業希望のお年寄り 登録者を募集

まだまだ働く意欲があり、軽作業くらいなら—というお年寄りのために、市では「高齢者就労対策事業」を行っています。

作業内容は、市の施設の清掃などの軽い仕事で、いまま年度の登録希望の人を募集しています。ご希望のかたは五月十四日まで、社会福祉事務所へお申込みください。申込書は窓口で用意してあります。

登録対象者：市内居住者で六十五歳以上の人

作業期間：六月から九月

作業日数：一週間に三日ないし四日（土・日・祝祭日・雨天の場合は除きます）

作業時間：一日五時間（午前九時～午後三時）

賃金：一日千四百円（二時間二百八十円）

なおくわしくは社会福祉事務所へ。

油絵と水彩

描いてみませんか

初心者を対象に「絵画教室」を開きます。ご参加ください。

とき：毎週金曜日（六月～八月）の午後一時三十分から四時三十分まで

ところ：市民会館

対象：一般市民三十名（先着順。ただし前回の受講者はご遠慮ください）

講師：江口正己先生

内容：油絵と水彩、子どもの絵の見方と育て方

申込み：五月十五日までに社会教育課（二一九六六七）へ電話でお申込みください。

その他：画材などは個人負担となります（購入の場合は約一万円の経費が必要です）

会 鳥 探

5月15日 秋葉山

今年も秋葉山で探鳥会が開かれます。五月は愛鳥月間、そして秋葉山一帯は野鳥保護区です。あなたの目で、足で野鳥を確かめてみませんか。

とき：五月十五日（日）午前六時三十分から九時まで

ところ：秋葉公園五峰閣前集合

持参品：筆記用具

コース：五峰閣前—展望台—青沢十字路—熊沢公園—秋葉湖—五峰閣前

講師：新潟県鳥獣保護員 熊倉一氏 理科センター専任職員 脇川千代二氏

※雨天の場合は中止です。

各学級の会場、 募集人数、学習回数

学級・講座名	会場	人数	学習回数
中央高齢者学級	市民会館	50人	月1回
中央婦人学級	〃	40	〃
結 〃	結小学校	30	〃
金津家庭教育学級	金津小学校	40	〃
結 〃	結小学校	40	〃
中央青年学級	市民会館	30	週1回
秋葉 〃	〃	30	〃
青年大学	〃	30	月1回
俳句教室	〃	40	〃

明治夜話



夏目漱石の家庭生活は、今迄かなり詳しく研究されており、漱石は鴎外や藤村とは異なり、その日記に謙抑せず率直に記している上に、奥さんの鏡子夫人が「漱石の思い出」にいろいろのことを述べているので、詳しく知ることが出来る。

それで、便宜上詳説は控えて、私の記憶に残っている大要を、私的に述べてみることにする。

漱石は明治三十三年九月から三十六年一月迄、熊本第五高等学校教授の身分で、文部省から英語研究のため英国へ留学を命ぜられた学資は一ヶ年一、八〇〇円であったから月割にすると百五十円であった。

この留学中の生活の非常な苦しかったことは漱石の履々記してあるところである。

この間、留守家族には休職手当として月二十五円支給されていた。奥さんや子供二人は之によって生活していたの

夏目漱石の家庭経済

であるが、奥さんの実家の離れにいたので家賃の必要はなかった。

ただ、ここに注意すべきことは、この間も女中を使っていたこと、この二十五円の中から、その割の二円五十銭の製紙費を差し引かれて、差引二十二円五十銭の手取であったことである。

当時、小学校教員の初任給は十円、巡查のそれは九円という時代であったので、漱石は右の手当三十五円でも留守家族に何とかやっていたものと思つて氣にかけなかった。

金を返済し、家を持つための必需品を買うためであったというから、私共の常識ではとても理解できないような冒険であった。

漱石のような優れた人物であったから、間もなく知人の世話によって、東大の講師、第一高等学校の教授になったもの、東大では有名な小泉八雲の後任であったため、暫くの間、その立場が微妙で、さすがの漱石も困っていたようである。

これは明治三十六年四月頃のこと、漱石に対する給与

のであるが、この間に奥様の実家が没落し、漱石は帰朝して奥さんの着たまり雀のようにな、よれよれの着物を見て、うすつきり驚いてしまったという。

さて、洋行から帰つてみると右の始末であつたばかりでなく、英国にいた時、知人から借りた相当多額の金の返済を急に迫られたので、漱石は二連も三連も行かないようになつてしまつた。

漱石は帰朝後間もなく、高等学校を辞職しているが、これは退職金を当てにして、近い本郷西片町に居を求め、その家賃は二十七円、子供は

阿達義雄

未だ女の子ばかりであつたが四人になつて来た。

この頃の生活については、漱石の「道草」に詳しく書かれていて、大学の先生であり、小説家としても有名になつていたため、いろいろの方面からの無心に迫られ、漱石も奥さんもほとほと弱り切つていた。

次の奥さんの言葉は、恐らく事実であろう。

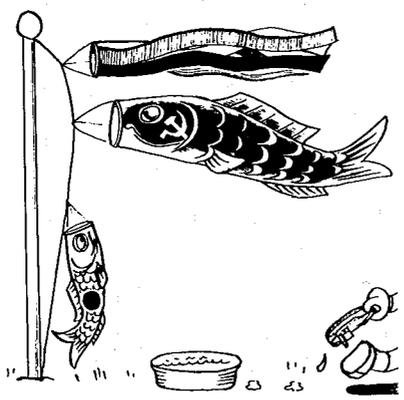
「この年には一層つまつてしまつて、どうにももうにも参りません。そこで確か秋から帝大一高の外に明大へ一週

間二時間づつ出るやうになつて、その二、三十円の金でもよほど当時の私達の生活の足しになりました。」

右の明治大学に週一回土曜日に行くようになったのは、調べてみると、明治三十九年からで、この方から入る収入は月三十円であった。

ここで特に注意すべきことは、この頃、島崎藤村は月三十円の予算で何と一家五人の生活を支えていたのに対し、漱石の一ヶ月の収入は、不時の原稿料などは別としても、合計百五十五円になつていたことである。

（新潟大学名誉教授）



新高高校マンガクラブ 星 高弘 (2年)

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

ラジアルタイヤ・アルミホイールのお求めとご相談は、タイヤ整備士のいる専門店へ

月々 5,000円 (3回～20回払い)

全タ協連指定・タイヤ安全整備工場

(株) 大津タイヤ商会

下野町 TEL (2) 0704

5月8日、母の日ありがとうセール

おかあさんに感謝の花束を贈りましょう

- 7日まで予約のお客様に限り市内配達無料
- 市外・県外のお客様にはJ.F.T.D.の御利用でお願い致します。(但し、2,000円以上)

川名花店

新津市本町3 3-1187(代)

住まいづくりの設計から施工まで 誠意と技術で奉仕する

株式会社 木下組 一級建築士事務所

〒952-4511 青道町1-3-14

一般住宅、店舗計画設計・施工まで

カメラ8ミリ、3回・20回払い

気軽なカメラクレジットをご利用下さい

(株) コタカメラ店

新津市本町二丁目 ☎ (2) 0583